

春の交通安全運動

4月6日から15日の間、全国交通安全運動にあわせて、第三小学校と第五中学校の登校時間に、まちづくり協議会や自治会で児童と生徒たちの見守り活動を行いました。

地域の方達も楽しそうで、小さな背中に新しいランドセルを背負った1年生達を笑顔で見守っていました。

ドライバーの皆さんも是非、ゆずりあいの気持ちをもって、人に優しい運転をお願いいたします。



みんなで子ども達の笑顔と安全を守りましょう



第三小学校地区まちづくり協議会の総会の様子です。

今年も自治会や地域の団体の皆さん方と連携して、住みよいまち、住み続けたいまちに向けて取り組んでいくことが報告されました。

編集後記

第2分団の皆さんの集合写真の撮影で見てくれた笑顔がとても印象に残っています。安全安心のまちづくりの基本は仲間同志の笑顔であり、思いやりではと感じました。(吉)

ま
ち
の
風
景

上石原若宮八幡神社の坂道に咲くアジサイの花が街に彩を与えています。この花壇は10年ほど前からまちづくり協議会のメンバーや地域が育ててきました。

是非、散歩がてらに四季折々に咲く花をお楽しみください。



第三小学校の南に凸凹山児童公園があります。

昔、たくさんの蛍が飛んでいた場所に今は地域のたくさんの園児たちの笑い声が響きわたっています。今年、新しいベンチが設置され、通路がきれいに舗装されました。

季の花

「季(とき)の花」は第三小学校の校歌の一節です

広報誌 第59号

発行：第三小学校地区

まちづくり協議会

発行責任者：高橋一明

連絡先 042-481-7036

調布市協働推進課

消防団に新しい消防車が入りました！



調布市消防団第2分団の皆さん



西光寺で安全祈願が行われました

調布市には消防署の他に調布市消防団があり、15の分団がそれぞれの地域の安全に向け消防活動や防災活動を行っています。上石原の地域を守る分団は第2分団で、消防ポンプ車や機械器具のある分団詰所は旧甲州街道沿いの西光寺の東側、上石原交番の前にあります。分団員の皆さんは、普段はそれぞれ自分の仕事を持っていて、火災や災害があった時に現場に出動し、消防署と連携、協力しながら消火活動や警戒活動を行っています。また、祭礼や地域のイベントなどにおいても積極的に警備等に参加し、上石原地域の子ども達や住民の安全を守る大きな力となっています。地域の頼れる存在である、その第2分団に15年ぶりに新しい消防ポンプ車が配置され、披露が行われました。

萩原分団長より

15年ぶりに第2分団のポンプ車が新しくなりました。まちの安全を守るために私たち分団員もまた気持ちを新たに、消防団の活動に取り組んでまいります。

仕事を離れ、自分たちの街を守る仲間として、共に第2分団で汗を流していただける皆さん、大歓迎です。

合同防災訓練に出動。三小の校舎に放水する第2分団



分団詰所から師走の歳末警戒に出発するポンプ車



調布市

防

災

教

育

の

日



第三小学校地区防災対策委員会

4月26日（土）の調布市防災教育の日にあわせて調布市とともに、三小の体育館を使い、災害時を想定した避難所の開設と児童や保護者の皆さん方による体験を交えた訓練を実施しました。大変多くの皆さんが参加をされ、お互い災害時への対応や課題について理解を深めあう良い機会となりました。

備蓄倉庫から物品を搬出しました。

避難スペースの確保をしています。

仮設トイレを組み立てています。

照明を確保しました。電源は太陽光パネルを使用しています。



地震の発生想定に校庭に避難した児童達

それぞれの場所で、関心を寄せる児童達の真剣な姿が見られました。



西調布駅南口の整備に向けて

西調布駅南口で実証実験が行われています

西調布駅周辺整備街づくり協議会より

調布市により、西調布駅南口における機能の検討に向けて「実証実験」が行われています。

南口に200㎡の空間をつくり、そこに芝生を張り、ベンチや遊具を設置することによって駅前にどういった憩いの場を生み出すことができるか、みんなで考える空間づくりの検討が始まりました。これまで来場された方や市のホームページを通して、220件を超えるアンケート調査への回答が寄せられているそうです。

憩いの空間が必要との声は多く、西調布の駅前に賑わいが生まれる変化を期待しているという方やフリーマーケットや手作り市のようなイベントを開催してほしいといった意見も寄せられています。

この間、遊具へのいたずらや、夜間のタバコの吸い殻やゴミの散乱など、残念ながらできごともありましたが、協議会としても、この実証実験を踏まえ、調布市と共に、より良い空間づくりを目指していきたいと思っています。

オープニング イベントの風景



主催した調布市まちづくり推進課から写真を提供いただきました。



3月8日にオープニングイベントが行われ、小雨模様にもかかわらず、250人を超える方々の参加がありました。

家族連れや若者たちが多く、キッチンカー2台の出店もあって終日にぎわっていました。

7月26日（土）には地域の皆さんの0円マーケットも参加し、同様の催しが予定されています。是非、ご家族そろって足をお運びください。

宮の下図書館と宮の下保育園が移転します



長年、地域に親しまれてきた図書館の宮の下分館と宮の下保育園が移転となります。

宮の下分館と宮の下保育園は、昭和47年に現在の場所に複合施設として開設しましたが、52年という長い年月の中で老朽化が進み、移転が決定されました。

移転先は元第七機動隊のあった場所で、図書館も保育園もこれまでの2階建てからそれぞれ独立した平屋建ての施設となるそうです。

すでに先行して保育園の工事が始められていますが、秋以降には図書館の工事も始まる予定で、来年度中にはそれぞれ、新しい施設がオープンする予定となっています。

上の写真は現在の建物で、1階が宮の下保育園、2階が宮の下分館です。右の写真は新しい施設予定地で、2014年まで警視庁第七機動隊の訓練施設がありました。道路から入って手前に保育園、その奥に図書館の建物が建つそうです。

